



平成 27 年 5 月 7 日

各 位

上 場 会 社 名 **株式会社サニックス**
代表者役職氏名 取締役社長 宗 政 伸 一
(コード番号 4 6 5 1 東証一部、福証)
問い合わせ先 取締役常務執行役員
経営企画部長 井 上 公 三
TEL 092 - 436 - 8882

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 5 月 7 日開催の取締役会において、平成 27 年 2 月 12 日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

連結業績予想数値の修正

(1) 平成 27 年 3 月期 通期 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日) 連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	97,000	△1,160	△1,430	△2,720	△56.93 円
今回修正予想 (B)	95,630	△3,140	△3,440	△4,990	△104.45 円
増 減 額 (B - A)	△1,370	△1,980	△2,010	△2,270	—
増 減 率 (%)	△1.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績(平成 26 年 3 月期)	84,221	4,508	4,309	2,964	62.13 円

(2) 業績予想修正の理由

再生可能エネルギーにおける電力接続系統への接続問題により、出力制御ルール等の運用見直しが行われ、太陽光発電事業における外部環境が急激に変化し当社を取り巻く事業環境は厳しくなることを鑑み、平成 27 年 2 月 12 日に業績予想を修正しましたが、売上高については、主に S E (ソーラーエンジニアリング) 事業部門において卸販売高は見込みを上回ったものの、直施工売上高が見込みを下回ったことにより約 1.4%の未達となる見込みであります。

利益面では、S E 事業部門において、地区間の人員体制見直しを進める中で人件費も含め経費全般の見直しを行い、固定費は想定した水準になりました。しかしながら、S E 事業部門の直施工の売上高未達による利益減に加え、原価率が高い卸販売の割合が増えたことや、想定した為替レートより円安になったため輸入している S E 事業部門の太陽光モジュールなど材料費が増えたこと等により、前回予想した売上総利益を下回りました。これらの状況により、利益につきまして通期予想を上記のとおり修正することとし、営業損失、経常損失はそれぞれ前回予想を下回る見込みであります。また、当期純損益については、上記の状況に加え、本日公表いたしました「希望退職者の募集及び店舗統廃合に関するお知らせ」のとおり、店舗統廃合及び車輛関連の解約に伴う減損損失約 3 億円を特別損失に計上するため、前回予想を下回る見込みであります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上